

総合調査設計株式会社  
Sogo-Chosa-Sekkei Co.,Ltd. presents

## 大阪探検隊 Osaka City Expeditionary party

vol.011

# [LRT]

Light Rail Transit



総合調査設計では、大阪を中心としたまちの魅力を発見、発掘することを目的として「大阪探検隊」なる活動を行っています。

今回は、ヨーロッパでは都心部商業活動活性化のため復活が進み、日本でも計画進行中である都市型交通機関のLRTを視察してきました。

### LRT～はじめに

LRT(=Light Rail Transit)とは、従来の路面電車とは違う、新しいタイプの都市型交通機関です。

日本の路面電車でも、最新の低床型車両がLRTとして導入されていますが、本格的なLRTはまだ実現していないと言えます。

今回は広島、岡山、熊本の最新の低床型路面電車に乗ってきましたので紹介いたします。

普通の路面電車も懐かしさを感じるという点で好きなのですが、最新の車両はどれもスッカリしたデザインでとてもかっこいいです。何と言っても感動するのは、制御が効いたスムーズな加速とブレーキです。

あのガクン、ガクンとした揺れや音がなく、非常に乗り心地が良いです。低床でバリアフリー対策が施された車両の中はフラットでやや広く、停留所から乗る時も本当にフラットです。

## 広島編 通称「グリーンムーバー」

グリーンをベースとした車体で、長さが変則的な5両の編成です。

1, 3, 5両目に扉があって乗り降りをします。

1両目では運転手が、3, 5両目では扉の所にいる車掌が料金を徴収します。

市内区間は150円です。



本数も多く走っている感じがしました。  
路面電車自体の利用客が非常に多いのが印象的でした。

終着駅の一つ「横川駅」は、JRとの結節点です。

駅前広場整備に伴う乗り入れで、路面電車の駅がきれいになりました。

新型車両と同様のグリーンの大屋根、溝内のサインやファニチャーがとてもお洒落です。



## 岡山編 通称「MOMO」



シルバーをベースにしたメタリックなデザインの車両です。

2両編成ですがワンマンカーで、運転手は女性です。

NHK大河ドラマの宮本武蔵の写真広告を車体に貼っていました。

外観と違って、車内のシート、床、壁が全て木または木目調なのが印象的でした。

どうも1編成しか走っていないようで、しかも週に1日の休養日を設けています。

広島や熊本と比べて、どの停留所もきれいで、情報化が進んでいました。



## 熊本編



このLRTは、日本で最初に導入された最新の低床型車両だそうです。

真っ白な2両編成車両で、2両目には女性の車掌が乗っており、運転手と車掌が運賃の徴収をします。





2両目の女性車掌が車両の動きを全てアナウンスします。「発車します」「信号停止します」「停留所に停止します」「通過します」「左に曲がります」などです。

立っている人にとっては、力のかかる方向が事前に分かるので良いのではないのでしょうか(うるさいという意見もあるとは思いますが...)。これは、福岡市の西鉄バスも同様で、運転手が全部アナウンスしています。

新型の低床車両は、松山や高知など他の都市でもどんどん導入が進んでいます。現在、全国に20程度の路面電車が残っているそうですが、また別の路線にも是非乗ってきたいと思います。

